　年　　月　　日

聖学院大学　研究における利益相反に関する自己申告書

所属

氏名　　　　　　　　　　　　　　印

1. 研究課題名

1. 研究期間
2. 研究資金源　　□科学研究費補助金（□文部科学省　□日本学術振興会　□厚生労働省）

　　　　　　　　　□寄付金（奨学寄附金等）

　　　　　　　　　□受託研究費　【相手先名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

1. 受益者の立場　　□申告研究者（　研究費配分の有無　□有／□無　）

□申告研究者の配偶者及び生計を一にする一親等以内の扶養親族（親又は子）

1. 上記研究課題に関係すると想定される可能性のある利益相反状況の有無　※注1

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申告項目 | 該当の有無 | 企業・団体名、金額等 |
| 一企業等あたり合計100万円以上の金銭（給与、謝金等名目は問わない）の受領  ※本学に入金されるものは除く | □有／□無 |  |
| 一企業等からの経済的利益（合計100万円以上相当の株式等有価証券のほか、融資、保証等を含む）の供与 | □有／□無 |  |
| 企業等からの大学との契約に基づかない便宜（物品、設備、人員等）の供与 | □有／□無 |  |
| 一企業等に対する合計100万円以上の物品、サービス等の発注（職務上行ったものも含む）　　　※注2 | □有／□無 |  |
| 未公開株等の保有 | □有／□無 |  |
| 大学院生等を企業等の業務や研究（インターンシップ、実習を除く）に無償または低額で従事させた　※注3 | □有／□無 |  |
| その他、申告が必要な個人収入または資産等 | □有／□無 |  |

※該当する□に✓もしくは■を表示してください。

※上記欄に記入できない場合は、別紙資料を追加して記入してください。

※回答事項について、変更等があった場合は適宜報告してください。

※注1　申告日までの1年間並びに申告時点で予定しているものについて記載してください。

※注2　本研究に係る対象案件については、3社以上からの相見積もりおよび発注先の誓約書を提出してください。

※注3　「低額」の目安は、各都道府県が定める最低賃金とする。